



玉津公民館だより

心がかよう 住んでよかったまちづくり

学区の現況

(令和3年11月30日現在)

- ・世帯数
1,557 (+5)
- ・人口
4,267 (+9)
- () は前月比



新年のごあいさつ

玉津学区長 石田 俊治



学区民の皆様、令和4年の光輝く新春をご家族お揃いでお迎えのことと、衷心よりお慶び申し上げます。

昨年は、ほぼ1年を通して自粛・自重・緊張感をもって日常生活を強いられることとなりました。学区民の皆様は、そうした厳しい状況を良くご理解いただき、行政が示す指針に基づき、感染予防対策を徹底して実践していただいた結果、玉津学区においては大きな災難に見舞われることなく日常が過ごせたことに心から改めて感謝と敬意を表します。

こうした状況から、学区において計画していた大きな事業、行事を実施することができなかったことは誠に残念であり、心からお詫び申し上げます。しかしながら、一方では高齢者を支える「見守り活動」や子育てを支援する取り組みなど福祉分野をはじめとして多くの分野において地道な活動を真摯に実践いただいたことにより、安心・安全なまちづくりには一定の前進があったのではないかと考えています。

さて、令和4年は、コロナの状況および社会の動向がどう展開するのかを知る由はありませんので、手探りの状態の中で活動をしていくこととなりますが、出来るかぎり多くの事業、行事を実施したいと考えています。玉津学区民の「安心・安全・平和・安寧」を願うことから、学区まちづくり推進会議、学区社会福祉協議会、まるごと活性化プロジェクトなどの取り組みを地道に進めていくことが肝要と思います。こうした幅広い活動を通じて学区民が相集い、交流し、議論をし、情報交換をすることにより「絆」が醸成され、学区民相互の連帯感・信頼が深まっていくことになると思います。

終わりにになりますが、本年も玉津学区が平和で安穏であることを維持するため、学区民の皆様そしてそれぞれの分野でリーダーとして活躍いただいている方々の変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。併せまして、学区民皆様の益々のご健勝と幸多からんことを心より念じあげ、新年のご挨拶といたします。



まちづくり・学区社協合同研修

11月27日(土) 参加者20人で「あいとうふくしモール」へ研修に出かけました。暮らしの中で困った時、あそこに行けば対応してもらえる場所となることを目的に活動をされています。参加されたみなさんは、熱心に説明を聞いておられ、質問も出るなど有意義な研修となりました。



寄せ植えづくりを実施

12月19日(日) 自治会長、市民活動部会、ボランティア部会、ボランティアグループ・きぼうの皆さんが、一人暮らし高齢者の方に新年を健やかに迎えたいと寄せ植えづくりをしました。この鉢植えは、民生委員の皆さんが届けてくださいました。



紅白葉牡丹、
ビオラ、シロ
タエギク